

ちょっと役立つ看護の知恵

回	日時	講演内容
1	10月24日(土) 14:00~16:00 【申込〆切】 10月21日(水)	在宅での看取りについて ~自分と家族のために必要な若い時からの知恵~ 鹿内 あずさ先生 (北海道文教大学 人間科学部 看護学科 教授) ご自身の人生の最終段階を迎える時のことを考えたことはありますか？その時を望んだ場所で自分らしく生きるため、在宅医療・ケアサービス、終末期の身体的変化についてお伝えし、人生の最終段階の医療の選択について一緒に考えたいと思います。
2	11月14日(土) 14:00~16:00 【申込〆切】 11月11日(水)	がんと生きる 人生の最期をあなたはどのように考えますか ~自らが望む人生のすごしかた~ 伊藤 聖美先生 (手稲溪仁会病院 看護部主任 がん看護専門看護師) 川瀬 文香先生 (札幌複心会病院 看護部科長 がん看護専門看護師) がんは日本人の死亡原因の第1位であり、生命を脅かす病気です。最期まで自分らしく生き抜くために、人生の最期に備えて、がんという病の特徴を知り、自分らしさとは何か、大切にしていること、望む過ごし方…を考える機会にしたいと思います。
3	11月21日(土) 14:00~16:00 【申込〆切】 11月18日(水)	知っていますか？人生会議 ~よりよい老後をすごすために~ 緑川 弥生先生 (野幌病院 老人看護専門看護師) 人生会議の愛称で知られるアドバンス・ケア・プランニング。最近は新聞などでも目にすると思うことがありますが、それは一体、どういうことなのかを知り、最後まで自分らしく生きるためには、何を、どうしたら良いのか、一緒に考えてみませんか？
4	11月28日(土) 14:00~16:00 【申込〆切】 11月25日(水)	今から対策！冬でも危険な熱中症 牧野 夏子先生 (札幌医科大学付属病院 急性・重症患者看護専門看護師) 熱中症は夏に発症する方が多い印象ですが、冬でもその危険はあります。季節に応じた対策と老年期に気を付けるポイントについて理解することが予防の一步です。日常生活からできる熱中症予防、熱中症になった場合の対策についてお伝えします。
5	12月5日(土) 14:00~16:00 【申込〆切】 12月2日(水)	コロナ時代における認知症予防 ~暮らしの中での工夫について~ 福田 智子先生 (砂川市立病院 認知症疾患医療センター看護部長 老人看護専門看護) 新型コロナウイルスの感染拡大に伴い不要な外出を控える高齢者の身体機能や認知機能の低下が懸念されています。今だからこそ必要な認知症予防の正しい知識と暮らしの中での工夫についてお話ししたいと思います。
6	12月12日(土) 14:00~16:00 【申込〆切】 12月9日(水)	糖尿病って本当はどんな病気?! ~コロナ重症化予防のためにも糖尿病を知ろう~ 渡辺 美和先生 (中垣内科小児科医院 看護師長 慢性疾患専門看護師) 現在糖尿病患者は約 329 万人と過去最高となり、糖尿病予備軍は約 1000 万人となっています。COVID-19 重症化の要因にもあげられコロナ禍での糖尿病のコントロールは重要です。糖尿病を知ることによって上手にお付き合いする方法を見つけましょう。

◎全日程 WEB 会議システム「Zoom」にて開催

- ◆定員: 50 名(申込先着順)
- ◆申込方法: 申込フォームよりお申し込みください。QR コードからもアクセスいただけます。
(※TEL、FAX では受け付けておりません)

<https://forms.gle/9JxapkNTmuxqy83z7>

- ◆備考: 開催日前日 15:00 に ZoomURL、講義資料をメールにてお知らせいたします。
※各講座 30 分前より入室可能です。資料は PDF データでお送りいたしますので、各自で印刷をお願いいたします。

- ◆問合せ先: 北海道医療大学 学術交流推進部 地域連携課
☎:0133-23-1129 ☎:0133-22-1835 ✉:nice@hoku-iryu-u.ac.jp

